

## 新型コロナウイルス感染症発生のお知らせ

当院の職員2名（産婦人科医師1名、助産師1名）が新型コロナウイルスに感染したことが判明いたしました。産婦人科医は4月20日、助産師は4月16日に採取した検体でPCR検査の陽性が確認されました。

陽性者の発生を受けて、4月22日に行政機関と外部有識者を交えた内部調査を行いました。2名の感染に関連性はなく、入院患者・外来受診者・その他職員との濃厚接触も確認されておりません。

当院では、職員の健康管理および院内の感染対策を徹底しており、患者さんへの感染拡大の懸念はないと考えております。

現在、院内において様々な対策を強化しており、当面お産の受け入れを中止することはありませんが、今後、新たな感染者の発生および感染制御の観点から新たな対策を行う必要が生じた場合には、適時、ホームページにおいて皆様にお知らせいたします。

皆様には多大なるご心配、ご迷惑をおかけしておりますが、当院に安心して通院し、出産できるようこれからも職員一同頑張っていく所存でございます。何卒ご理解いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

なお、来院される皆様には、くれぐれもマスク着用、手洗いの励行など、適切な感染予防策を行っていただくこと、また、37.5度以上の発熱や咳、痰などの呼吸器症状等の体調不良があった場合は、来院の前にご連絡をお願い申し上げます。

令和2年4月27日

総合母子保健センター 愛育病院

病院長 安達 知子

※ 現在、上記職員は行政による健康観察期間が終了し、復職しております。

令和2年5月11日 愛育病院長